



山川中保育所ぶどう狩り  
(山川町観光山川ぶとう園)

●目次●

議案の審議から

2

市民のページ

14

代表質問

5

クイズ

15

一般質問

7

## 平成24年9月議会定例会

# 議案の審議から

日程：平成24年9月3日～9月24日

9月定例会では、条例関係案4件、予算案7件、決算案10件、専決関係案4件、その他6件が提案され、原案どおり可決・承認されました。

### 総務常任委員会

▼平成24年度吉野川市一般会計補正予算

#### 質問

庁舎統合に伴い川島庁舎北側に新しく支所が入る事務所を建設することだが、建物の中の一部を改修し、支所としても利用すると思っていたが、新しく建設することになった理由について聞きたい。

#### 総務部次長

こども園と支所機能を持った併設施設について検討するなかで、施設への自由来館による児童福祉施設としての安全対策への配慮が十分にとれない問題、支所機能と保育所機能の必要面積の確保が難しいなどの課題があるため。

◇以上異議なしで可と決定



明年1月より業務開始予定の庁舎東館

## 文教厚生常任委員会

## ▼平成24年度吉野川市一般会計補正予算

## 質問

体育施設費の中の工事請負費で、鴨島運動場整地工事2000万円とあるが、工事をしなければならなくなった状況と、工事の方法は。

また、今回工事をすれば、今後洪水が来ても大丈夫なのか。

## 生涯学習課長

昨年一度グラウンドに水が乗り、土が流出した。そのため緊急的に土を入れたが十分な補修ではなかった。

工事の施工方法については、西側のグラウンドは、土をすき取り新しい土を入れて締め直す。東側のグラウンドも土をすき取り、平らにし、一部



グラウンドの石を拾う子どもと保護者達

柔らかい部分についてはニガリを入れて締め固める計画だ。

今後もし、洪水が来てもグラウンドに水が乗ることがあると、土が流出する可能性があるので、補修が必要である。

◇以上異議なしで可と決定

## 産業建設常任委員会

## ▼平成24年度吉野川市一般会計補正予算

## 質問

林業専用道開設改良工事は、補助金の申請をいつ行ったために、9月で補正となったのか。

## 農地林業課長

8月に国の方から林業飛躍基金事業の話があったため、緊急に対象箇所を探し、事業認可をいただいた。

◇以上異議なしで可と決定



美郷の杉林

## 意見書

## ▼「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書

◇賛成多数で可決

提出者 近久善博

# 代表・一般

ここが聞きたい

# 質問

9月議会定例会では10名の議員が代表・一般質問を行いました。●の質問を中心に取り上げました。

## 代表質問

### ① 田村修司

- 市長2期目の公約検証について
- 幼保再編構想について
- 学校再編計画について
- まちづくり計画の延長について
- 麻植協同病院移転先周辺道路整備について
- 庁舎統合について

### ② 増富義明

- 介護保険の費用について
- 防災行政について
- 生活保護について
- 税・使用料の徴収について
- 教育行政について

## 一般質問

### ③ 相原一永

- 食料品アクセス問題について
- 市民サービスの向上について
- 行政情報発信について
- 障害者支援対策について

### ④ 福岡正

- ほたる川の治水対策について
- 新環境センターについて
- 市有財産の温泉施設売却について

### ⑤ 槇納謙司

- 地元企業に対する市の考えについて
- 今後における福祉事業について
- 学校と地域との連携について

### ⑥ 高木純

- 学校内での暴力事件の対応について
- 現給食センターの活用について
- 庁舎間巡回バスについて

### ⑦ 近久善博

- 吉野川市公民館について

### ⑧ 岡田光男

- 国民健康保険税の引き下げについて
- 住宅リフォーム助成について
- 暮らしを支援する施策の周知徹底と総合相談窓口の設置について
- 農業政策について

### ⑨ 枝澤幹太

- 南海トラフ地震について
- 未来を担う子ども達の育成について
- 学校再編計画について

### ⑩ 岸田秀樹

- 麻植協同病院新築移転について
- グラウンドゴルフ場新設について

## 平成24年9月議会定例会

## 代表質問

田村 修司  
(薫風会)

は 幼保再編構想に対する基本姿勢

(質問)

公立保育所が保育サービスの中心的な担い手に

(答弁)

## ◎質問

幼稚園、保育所については、教育と子育て支援の両面からその重要性は増している。

本市でも、保護者のニーズは多様化し、そのニーズに応える形で幼稚園での預かり保育、保育所での長時間保育などがなされている。定員増も多様なサービスの展開も大切だが、中身を忘れてはならない。

質の高い幼稚園教諭、保育士といった人材の確保と合わせて、大局的な

観点からの幼保再編が必要と思うが、市長の民間業者の事業展開と幼保再編構想に対する基本姿勢は。

## ○宮本健康福祉部次長

徳島県子育て支援補助金を活用して、民間の認可保育所と認定こども園の開設を支援する事業を実施する。

具体的には、鴨島西部地区に鴨島かもめ体育保育園、中央部にめぐみ幼稚園を大規模修繕して「認定こども園めぐみ」を



認定こども園開設予定の川島庁舎

設立する。平成26年4月の開園をめざしている。

## ○川真田市長

公立保育所10か所のうち、鴨島中央保育所と山

川東保育所に指定管理者制度を導入し、質の高い保育を子どもたちに提供する体制が整備された。

これからも公立保育所が本市の保育サービスの

中心的な担い手として関係諸機関との幅広い連携を構築しながら、地域における子育て支援の拠点施設としての積極的な役割を果たす。

【その他の質問】

◎質問 学校再編計画について、今後のスケジュールは。

○教育次長 12月に学校再編計画の答申提出に向けて努力している。

◎質問 まちづくり計画の進捗状況は。

○総務部長 緊急性や事業効果を総合的に勘案し、計画性を持ちながら取り組んできた。

◎質問 麻植協同病院移転先周辺道路の整備は。

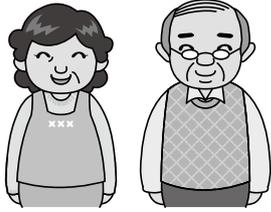
○建設部次長 地元の要望を尊重しながらハード・ソフト両面で効果的な対策を進めていく。

◎質問 庁舎統合について総合窓口の具体的な機能については。

○総務部次長 来年1月からの庁舎統合にあわせ、窓口業務をワンストップサービスで提供できる総合窓口を開設することで準備している。

◎質問 第6期介護保険事業計画は、どのように考えているか。

○健康福祉部長 負担の公平という社会的公正が確保されるような事業計画となるよう取り組む。



増富義明  
(市政クラブ)

本市のいじめ対策は

(質問)

早期発見・早期対応で

(答弁)

◎質問 今回、大津市のいじめ事件は学校と教育委員会がこぞつて隠へいするといふ、今までに例を見ない最悪の事件だと思つて悪質ないじめについては、もはや犯罪であると認識すべきである。

件、中学校4件の計18件のいじめが確認されている。しかし現在、すべて解決したとの報告を各学校より受けている。不登校については、平成23年度で小学校2名、中学校で41名の計43名である。今後における取り組み

◎貞野教育次長 平成23年度で小学校14

は、これまでの校長会での指導を踏まえ、今後でも人権教育を根底に据え、命の大切さや、人に対する思いやりを大切にす

教育全体を通じて児童・生徒一人一人に徹底するよう努めていく。

◎再問

大切なのは、やはりいじめを早期に発見するということ、そして現場の教師が日々注意深く子ど



東中祭 ドン・トレッグ・ヒッパレ



もを見守り、何か起こった時には速やかに対策を講じるといふ事を、学校が一体的に取り組まなければならぬと思う。教師がいじめに対処する研修などは実施しているのか。

### 「その他の質問」

◎質問 各防災組織の温度差の是正は。

○防災局長 いくつかの組織での合同訓練などを推進する。

◎質問 木造住宅耐震化の促進は。

○建設部長 今後も補助金制度を継続し、促進していく。

○貞野教育次長 教職員の研修の中でいじめの問題を取り上げ、生徒への対応の仕方や、不登校児童・生徒に対する支援のあり方について、つつじ学級や関係諸機関との情報交換を行い連携を深めていきたいと考えている。

◎質問 若い年齢層の生活保護受給者への対策は。

○福祉事務所長 ハローワークと協力し、就労支援の強化を図る。

## 平成24年9月議会定例会

# 一般質問



相原一永

情報発信にツイッターなどを導入する考えは

(質問)

内部検討組織を立ち上げ検討する

(答弁)

### ◎質問

インターネットの普及により、情報発信ツールはさまざまある。経済産業省や総務省は自治体や中央官庁に対して災害時の情報発信手段としてツイッターの活用を促す方向で動いている。

るが、本市としてツイッター・フェイスブックを導入する考えは。

### ○桑村総務部長

和歌山県那智勝浦町では昨年の台風12号の後、住民への情報発信手段として公式アカウントを開設し台風関連の情報を発信している。

ツイッターは即時的な情報発信を行うことにより、興味を引いた利用者への拡散を促し、利用者間で情報が素早く伝達されるなど非常に情報発信力の強いツールである。他の公共団体では地震や台風時に活用されているようだ。

プライバシー保護、情報改ざんなどの課題もある。

一方で、誤った情報や誹謗中傷などの投稿もある。

る。また、投稿時だけでなく、日常的に監視が重要となるなど多くの課題もあるので試行的に利用しているフェイスブックの実績を踏まえ今後検討したい。

◎再問

活用について今後の具体的検討方針は。

◎桑村総務部長

職員で構成する内部検討組織を立ち上げ、運用方法、セキュリティ管理、リスクなどを研究し特徴を生かした活用を検討する。

[その他の質問]

◎質問 人口内耳装用者に対し電池購入助成はできないか。

◎福祉事務所長 次年度からできるよう検討する。

◎質問 食料品アクセス問題の対策は。

◎質問 コンビニで市が

◎総務部次長 食料品アクセス問題・交通弱者対策・高齢者福祉施策を一体的に捉え、研修・研究・検証をする。

◎市民部長 しばらく状況を見極めて検討に入りたい。

発行している各種証明書を交付できる体制はとれないか。



吉野川市のホームページ

温泉施設売却の経緯と今後の予定は



福岡 正

来年3月末の契約に向け交渉している

(答弁)

◎質問 市有温泉施設の売却について、契約締結に向けて具体的な協議をすることだが、現在の指定管理による運営は、財政的に非常に厳しかったと想像される。応募があった2社はその点を十分理解しているのか。

◎再問

売却後のサービス内容や利用料金について、どのような話し合いがなされているのか。

◎大久保産業経済部次長 募集にあたっては、県条例の遵守や現状のままでの譲渡であること、また最低譲渡価格などの条件も、現行のサービスと

料金体系を維持する方向で検討したいとの回答であったので、今後の協議においても、その方向で要請していきたい。

鴨の湯は当面現行どおり直営により運営し、今後、民間移管に向けた条件の整備や、指定管理者制度の活用について検討したい。

◎再々問

売却による財政効果はどれくらい見込めるのか。

◎大久保産業経済部次長 売却益はふいご温泉が1760万円、ヘルスランド美郷が516万円を見込んでいる。

両施設の売却により不要となる経費、また歳入として見込まれる固定資産税を合わせて毎年1700万円から1800万円程度の財政効果が見込まれると考えている。

○建設部長 条例の必要性や規制の内容、貯留槽設置補助金制度などを中心に説明を行い、条例施行については一定の理解

◎質問 水害に強いまちづくり条例施行にあたり、流域の土地所有者に対し、どのような対応をしたのか。

### 【その他の質問】



売却されるふいご温泉

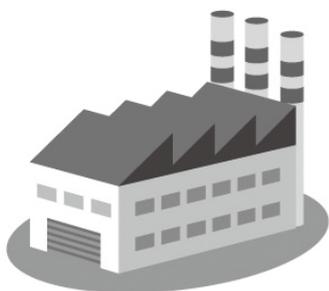
を得られたと考えている。

◎質問 環境センター統合の進捗状況などについて。

○環境局長 12月10日までに旧給食センター解体工事を終え、一日も早く建設工事に取りかかれるよう努力していきたい。

○大久保産業経済部次長 中小企業の振興は、地域経済の発展に大きくかわり、ひいては市民生活の向上につながると認識し、市と企業が共に考え行動できることが重要と考えている。

○川真田市長 企業の皆さんはじめ、農業団体、各種団体の声を聞き市政に反映させた



### 企業振興に努める

(答弁)

### 地元企業の育成は

(質問)



槇 納 謙 司

### ◎質問

地元企業育成は雇用促進として税収増にも結びつくが、その地元企業に対して市はどういう立場であるべきと考えているのか。

優遇策の実施による企業振興に努めていきたい。

### ◎再問

市長自ら企業を訪問し、経営者の話を聞いている。

### 【その他の質問】

◎質問 増え続ける福祉予算・福祉事業への対応は。

○福祉事務局長 福祉事業の中立、公平性の確保を念頭に対応していきたい。

◎質問 学校と地域の連携について。

○教育次長 子どもの健全な成長につながる取り組みを積極的に推進していきたい。

## 本会議・委員会の傍聴をしませんか



皆さんが選んだ議員の活動や行政が今、どのようなことを行っているかを知っていただくために、本会議などの議会の傍聴をしませんか。どなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。

TEL 22-2241



高木純

### 幼稚園への給食提供を

(質問)

### 26年度実現に向け考えている

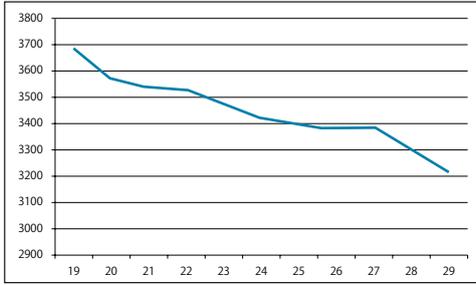
(答弁)

#### ◎質問

新しい給食センターの供給能力は4000食であるが、現在の供給数は3422食で、500食以上の余裕がある。

新しい給食センターは幼稚園への給食提供を考えて建設されているが、市内の小・中学校児童数は減少しており、給食センターの能力の余裕は増大する一方である。

給食提供数はどう推移していくのか、平成19年から29年までの予想をグラフにしてみた。



平成19年～29年までの給食提供予想グラフ(幼稚園へしない場合)

このグラフによると、24年度は3422食だったものが、29年には3200食に減少する。そうすると4000食の



市の給食センター

能力どころか800食も余裕を持つことになる。幼稚園への給食提供は、園児の保護者からずっと希望があったはずだが何年経つてもできない。一方、給食センターは余裕がいっぱいだ。このままでいいとは思えない。早く幼稚園への給食提供を実現するべきだ。

#### ◎辻内教育次長

25年度後半に、どこかの幼稚園で試行し問題点などを検証した後に、平成26年度に川島町でこの園が開設されるので、その時期に他の幼稚園も給食の提供ができないか検討している。

26年度から整備できるよう、考えているところである。

### 公民館条例の改正は

(質問)



近久善博

### 現時点では考えていない

(答弁)

#### ◎質問

本市では生涯学習の拠点として公民館4館、地区公民館として7館がある。地区公民館の館長はじめ多くの役員の方が地区という名称を削除してほしいとの要望。

また川島公民館、山川公民館と地区公民館の館長の報酬は10倍も違い、そして事務員の数は3倍である。公正・公平の点

から改善するつもりはないか。

AEDについては、学校関係をはじめ45か所に設置されている。地区公民館や公民分館にAEDを設置する考えは。

#### ◎辻内教育次長

公民館の名称は公民館条例によるものであり、旧来どおり地区を取りはらった名称を使っても問題ないと考えている。



上浦公民館

報酬については、特別  
職の報酬条例に基づき、  
職員の配置は適正である  
と考えている。現時点で  
は条例改正は考えていな  
い。  
AEDの設置について  
は、最優先の課題として  
努力する。



岡田光男

## 住宅リフォーム助成で景気対 策は

(質問)

## 先 生命・財産を守る耐震事業が

(答弁)

### ◎質問

世論調査では、景気対  
策を望む声が9年ぶりに  
最多となっている。

多くの自治体では景気  
対策として住宅リフォー  
ム助成制度を取り入れ、  
地域の活性化に繋げてい  
る。本市でもリフォーム  
助成制度をすべきと考え  
るが、まず他市町村の状  
況については。

### ◎松岡建設部長

県下では9市町村で単  
独事業として取り組み  
ており、全国約1750

自治体のうち491自治  
体で実施されていると聞  
いている。

### ◎再問

徳島市では昨年度  
1億3000万円の住  
宅リフォーム助成をし、  
1000人を超える応募  
があり10億円以上の経済  
効果があったと聞く。

阿波市でも、町の活性  
化対策として9月補正で  
600万円の予算を付け  
ている。本市でも住宅リ  
フォーム助成制度を創出  
すべきでないか。

### ◎松岡建設部長

市民の安全・安心な生  
活を守る上でもリフォー  
ム助成制度より耐震補強  
工事がより重要であると  
考えている。

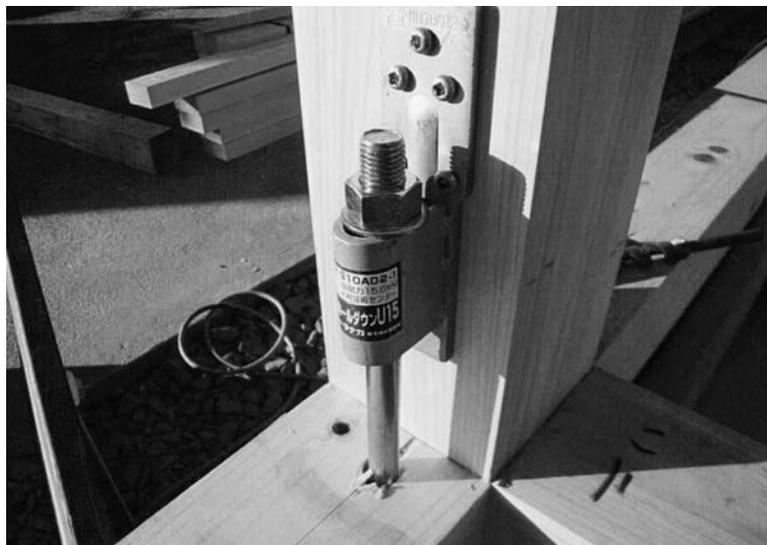
### ◎再々問

住宅リフォーム助成制  
度は、仕事や雇用の確保

町の活性化にもつながる  
と思うが。

### ◎川真田市長

巨大地震から、市民の  
財産・生命を守るには、  
一般木造住宅耐震支援事  
業が最重要であり、ここ  
らの事業を積極的に進め  
ていきたい。



耐震補強された民家

【その他の質問】

◎質問 法定外繰り入れで国保税の引き下げは。

○市民部長 国保制度の抜本的解決のため、国にしっかりと要望していきたい。

◎質問 受付窓口に困り事相談などの立て看板の設置は。

○総務部次長 相談内容の状況を見ながら、今後検討していきたい。

◎質問 耕作放棄地の解消策は。

○産業経済部長 安心して農地を貸し借りできる農地バンク制度やJA麻植郡農協による「直接農業経営」などで歯止めをかけた。



枝 澤 幹 太

南海トラフ地震発生時の対策は

(質問)

耐震化率を向上させる

(答弁)

◎質問

本年9月内閣府が南海トラフ地震発生時の被害想定を公表した。数年前のものより何倍もの被害想定となり本市でも対応対策に大幅な見直しが必要であると考えられる。市民の生命や財産を守り、被害を最小限にとどめることが何よりも重要であると考えているが。

○上野防災局長

内閣府から公表された内容を見ると本市の標高から津波の直接の影響は

ない。震度は最高の7と

発表され、県内の倒壊家屋は約9万棟、家屋倒壊での死者は5200人発生すると予想されている。今後は、市の担当課と連携を取り、県や市の支援制度を活用し、耐震化率を上げていきたい。

また、自主防災会を中心に行われている訓練を繰り返し行うことで、火災時の被害を少なくすることができると考えている。

◎松岡建設部長

市内各地域で避難施設として指定している学校、公民館などは74施設

ある。24年度中にはすべての学校施設の耐震化が完了予定である。

また、応急復旧拠点施設の消防団詰所は、25年度に完了予定になっている。

次に要援護者の利用する施設の保育所について

も23年度より整備され、近年中に完了する予定である。

一方、今後実施率を向上させるため、今年度は耐震診断の無料化および改修工事実施時の補助金を30万円アップするなど、積極的な施策を実施している。

の補助金30万円の継続と拡大についての考えは。

◎松岡建設部長

25年度以降の公的施設の耐震化については耐震改修促進計画に基づき優先順位をつけ、計画的に整備を進めたい。

一般住宅の耐震化についても市民の負担を軽減する制度を今後も継続したい。

◎再問 今後も、耐震診断の無料化、耐震化工事



耐震工事が完了した鴨島公民館



岸 田 秀 樹

## 不法投棄を黙認するのか

(質問)

## 県の教育委員会の管轄

(答弁)

## ◎質問

麻植協同病院新築移転についてであるが、まず文化財指定区域について問う。

この区域に遊園地が含まれており、廃園に伴い解体撤去を行ったが、指定区域内は県の教育委員会より地上物の撤去のみの許可が下りたのに対して、区域内にある「つり堀」の\*FRPを解体埋設している。これは産業廃棄物の不法投棄ではないのか。

2問目は、地下水に関

これから非常に厳しくなってくるのだから少しでも収入を上げるためにも市が借地料をもらう方向で検討してはどうか。

\*FRPとは…  
〈Fiberglass Reinforced Plastics〉の略でガラス繊維によって強化されたプラスチックのこと。  
※厚生連とは…  
徳島県厚生農業協同組合連合会の略。

## ◎辻内教育次長

指定地における環境問題は県の教育委員会と厚生連との間での協議であり、本市の教育委員会は湧水源周辺の管理だけを行っている。

## ◎河野副市長

2問目について、再度の説明会を市が厚生連へ申し入れする考えはない。

## ◎桑村総務部長

3問目について、麻植協同病院は災害拠点で本市においては市民病院ともいえる病院である。市



埋設物の撤去が急がれる旧吉野川遊園地の「つり堀跡」

としては営業利益を追求するのではなく公益性のある事業だととらえている。進入路を作り、市としては積極的に応援していきたい。

4問目について、国の地方税法により固定資産税は免除されている。また、市有財産の交換・譲与・無償貸与に関する条例に基づき無償貸与を

## 【その他の質問】

◎質問 鴨島町内にグラウンドゴルフ場を新設してはどうか。

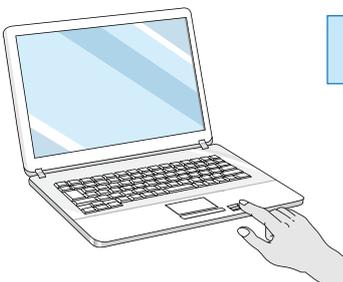
◎教育次長 市としても積極的に取り組んでいきたい。

## ● ● ● 会議録をご覧ください ● ● ●

議会だよりに掲載された事柄以外の質問や答弁の内容を吉野川市のホームページ内に掲載していますので、ぜひ一度ご覧ください。

吉野川市議会会議録

検索



# 市民のページ

## 「飯尾敷地公民館」

## 「コミュニティセンター」と

## 合併



鴨島町敷地

阿部 利男

今年3月、教育委員会より「公民館とコミュニティを合併し、公民館活動がコミュニティで実施できるよう改良工事を実施したいがどうですか」と提案がありました。

私たち「公民館」と「コミュニティ」双方で検討した結果、市の財政難もあり、市の方針を双方で受け入れ協力することになりました。

平成25年度に耐震改良工事を行い、平成26年度両者が合併し、運営して行く方針が示されております。  
合併すれば地域住民4000人のサービスの拠点にしたいと考えています。

生涯学習はもろろん、自治会、天寿会、婦人会、自主防災会や青少年健全育成会、文化協会等々の活動に協力し、専門的



飯尾敷地コミュニティセンター

な課題をもつ民生委員と考えています。

やヘルスメイトの方々、駐在所の方にも協力を得て、地域住民の安全と安心して暮らせる「絆づくりの拠点にしたい

## 市民の皆さんの声を掲載

〒776-8611  
吉野川市鴨島町鴨島115番地1  
TEL(0883)22-2241  
FAX(0883)22-2242

- 400字詰原稿用紙2枚以内
- 住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記
- 締め切り 平成25年1月11日(消印有効)
- \*投稿多数で掲載できない場合は、ご容赦ください。校正などは、吉野川市議会広報特別委員会で行います。

市政についての苦言やアイデア、趣味や人生観など多岐に渡って文章を募集します。ファックスでも結構です。

## 募 集 要 項

- テーマ ● 吉野川市で撮影した季節の風景や祭り、行事など。
- 規 定 ● モノクロおよびカラープリント2L判～四切・W四切組写真も可(3点まで)住所・氏名・電話番号・題名を明記。
- 締め切り ● 平成25年1月31日(消印有効)発行は2月です。季節感のあるものをお願いします。
- その他 ● 作品の返却は行いません。採用された作品の使用およびトリミングなど加工については、吉野川市議会広報特別委員会に帰属することをご了承ください。
- 応募先 ● 〒776-8611 吉野川市鴨島町鴨島115番地1  
TEL(0883)22-2241 FAX(0883)22-2242

# 表紙の写真募集



前回クイズの問題、母衣暮露滝  
撮影 伊藤 博さん(川島町桑村)

## 議員紹介



阿<sup>あ</sup>  
佐<sup>さ</sup>  
勝<sup>かつ</sup>  
彦<sup>ひこ</sup>

## クイズ ?

12月に吉野川市で行われるイベントは  
次のうち何番でしょう。

- 1 最後まで残った空海の道ウォーク
- 2 吉野川市リバーサイドハーフマラソン
- 3 高開石積みライトアップ
- 4 菊人形・菊花展
- 5 五九郎まつり

●ヒント●

「第9回ふるさとイベント大賞」や「にほんの里100選」に選定されるなど、全国で注目を集めています。

◎正解者の中から抽選で10名様に吉野川市ブランド認証品を進呈します。

◎応募要領／はがき、またはファックスに答えと住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、議会事務局へお送りください。

応募の際に「チョットひと言」添えてみませんか。

◎送り先／〒776-8611 吉野川市鴨島町鴨島115番地1

TEL(0883)22-2241 FAX(0883)22-2242

◎締め切り日／平成25年1月11日(消印有効)

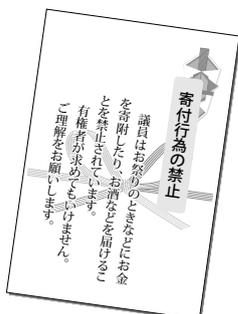
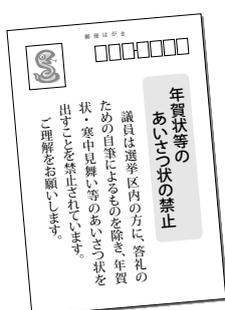
### チョットひと言

☆美郷は四季を通してスケッチや写真を楽しめるところがたくさんあります。  
(美郷 山本さま)

☆母衣暮露滝、今年3月の寒いときに行ってきました。外気温の低いときが続き、滝は見事に氷結し圧巻でした。(アイゼンがあると安全に歩けます)  
(山川町 栗原さま)

◎(前回の回答) ぼろぼろたき・ぼろぼろのたき

【応募総数】35通





「日本の祭り」

「暴れ屋台」

川田八幡神社

撮影 大栗 洋子さん(鴨島町西麻植)

# あ と が き

我が市は合併してから8年が過ぎ、当初は議員が62名、合併による在任特例で議員は2か年以内に選挙をすれば良いとの特例でした。自主解散をして議員定数の削減の動きもありましたが、解散はできず、住民投票によるリコールの成立。33名が市議選に挑戦し平成17年5月29日22名の市議会議員が選任されました。

来年の5月には3期目の選挙です。議員の定数は2名減の20名と議会で満場一致で決議しました。厳しい選挙となると考えています。

合併特例債の成果で、教育関係では川島中、山川中、給食センターの新築完成。学校の普通教室にエアコン設置、中学校卒業までの医療費の無料化、また自主防災組織率100%、消防本部および東消防署の新築、公共施設の耐震化終了など。指定管理者制度の導入。平成25年1月には庁舎の一元化が実現します。ますます行財政改革を行いながら市民福祉サービスの充実が求められています。

近久 善博

委員 長 相原 一永  
副委員 長 岡田 光男  
委員 福岡 正  
委員 増富 義明  
委員 近久 善博  
委員 山下 智  
委員 北川 麦

編集委員